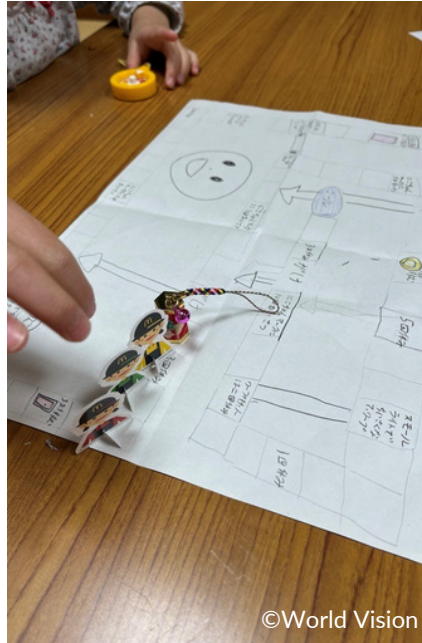


特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパン

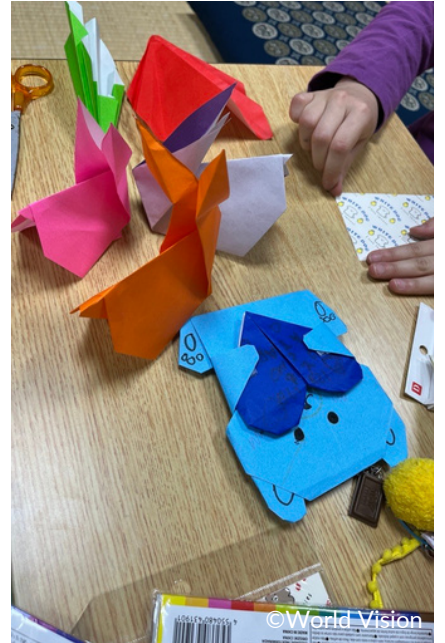
国内子ども支援の現場から

みんなのへや
春休みに開催

2023年の夏休みから始まった子どもの居場所「みんなのへや」が、初めて迎えた春休み。ふだんは週1回のところを週2回に増やし、時間も長めにして計4回開催、のべ25名の子どもと7名の保護者が参加しました。子どもたちはいつも通りのんびりしたり、スタッフとゲームやすごろくを楽しんだり、おりがみでうさぎや紙ひこうきを作ったりと、思い思いに楽しみました。



参加した小学生が作ったオリジナルのすごろくゲーム



ウサギやくま、紙ひこうきなどおりがみで色々なものを作りました



©World Vision

好きな具をのせて、餃子の皮ピザをつくりました

ランチクッキングに挑戦！

「せっかくのお休みだからみんなでお昼ごはんを一緒に食べたい！」ということで、調理室が使える金曜日にランチクッキングをしました。子どもたちが好きな具をえらべるレシピは何かいいか、スタッフが知恵をしばり、1週目はクロックムッシュ、2週目は餃子の皮ピザを作ってみることにしました。

子どもたちは初めての作業にもすぐ慣れ、チーズやウィンナーをのせてピザ風にしたたり、マシュマロやチョコレートをのせてスイーツ風にしたたり、それぞれに工夫をして楽しみました。「こんなにたくさんの具がのせられて楽しい！」「どれをのせようか迷っちゃうなあ」「次にやる時はこんなものが食べたい！」と盛りあがりしました。

～スタッフからひとこと～

春休みは新生活のスタートに向け忙しい時期ですが、たくさんの方が参加してくださり、ニーズの大きさを強く感じました。ふだんの活動ではなかなかできない調理をして食事を一緒に楽しめたこと、初めて会った子どもたち同士の交流が生まれてきたことなど、みんなのへやが少しずつ変化している様子に、スタッフもワクワクしています。今後も子どもたちにとって居心地のいい居場所づくりに取り組んでまいります。

(高橋・山下・須田)

